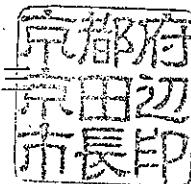




京建総第19号
平成19年(2007年)5月17日

国土交通省道路局長様

京田辺市長
石井明



中期的な計画の作成にあたっての意見書の提出について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼がありました上記のことについて別紙により回答いたしますのでよろしくお願ひ致します。

中期的な計画の作成にあたっての京田辺市長意見

本市は目指す都市像である「緑豊かで健康な文化田園都市」の実現に向け、次の基本方向を定めている。

- ① だれもが安全・安心に暮らせるまちづくり
- ② 快適で活力にみちたまちづくり
- ③ 心にうるおいのあるまちづくり

これらを具体化させるため、計画的な道路整備及び管理が非常に重要であり、大きな課題である。

1 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・ 災害時の避難や救援活動を支える道路整備や橋梁の耐震化などの防災対策の強化
- ・ 全国との交流を支え、都市の利便性や活力を高める国土幹線である新名神高速道路をはじめとする広域幹線道路の整備促進
- ・ 都市のバランスある発展や市民の利便性の向上を図るための骨格となる幹線道路や準幹線道路の整備促進
- ・ バリアフリー化を重視した道路整備の促進
- ・ 日常生活の利便性と安全性を高めるための踏切改良の促進
- ・ 電線類の地中化整備による質の高い市街地環境の整備促進
- ・ 住環境の向上や緊急車両の進入路の確保に向けた狭い生活道路の拡幅整備促進

2 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・ 観光振興等の他事業との連携による効率的な投資
- ・ 新工法の導入、入札契約方式の検討等によるコスト縮減
- ・ 道路既存ストックの適切な維持管理によるコスト縮減

3 その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- ・ 道路整備計画における府県を超えた連携強化
- ・ 道路管理における国・府及び近隣市町との連携強化
- ・ 良好な都市環境の保全のための道路維持管理に対する国庫補助制度の強化